

ひょうごらくのうメモ



平成31年3月号

(平成31年3月15日発行)

ホームページ開設中



第37回兵庫県ブラックアンドホワイトショウ
平成31年3月2日 洲本市 城戸アグリ公園

今月の主な内容

1	● 生乳生産量統計・戸数、頭数調査結果（2月1日現在）
2	● 行事、活動レポート・主な行事予定
3	● 技術情報 「子牛への初乳給与を見直してみましょう」
4	● 淡路家畜市場情報《31年2月》
5	● 隣県家畜市場情報
6	● 北海道産牛価格情勢《31年度2月》
7	● 北海道乳牛産地情報《31年3月1日現》
8	● 輸入粗飼料の情勢
9	● 乳用牛改良情報



発行：兵庫県酪農農業協同組合

神戸市西区伊川谷町潤和1058

西神文化センター3階

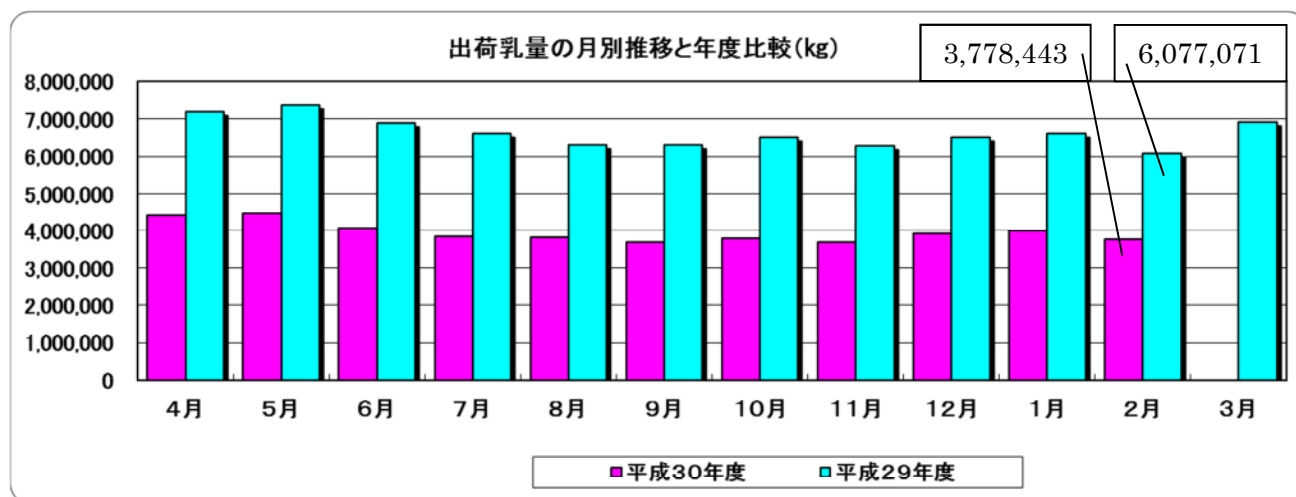
生乳生産量統計

1. 全国（平成31年1月・農林水産省牛乳乳製品の生産動向より）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成30年 4月	623.8	101.2
平成30年 5月	647.9	100.5
平成30年 6月	620.9	101.1
平成30年 7月	616.5	101.0
平成30年 8月	606.8	101.0
平成30年 9月	560.6	96.5
平成30年10月	596.5	99.3
平成30年11月	580.1	99.6
平成30年12月	609.8	99.8
平成31年 1月	615.9	99.1
平成31年 2月		
平成31年 3月		
平成30年度累計	6,078.8	99.9

2. 兵庫県酪農協取扱い分（公共施設を除く）

地 区	平成31年2月		年度累計（4～2月）		出荷農家 戸 数
	生乳生産量 （kg）	対前年比 （%）	生乳生産量 （kg）	対前年比 （%）	
阪神地区	594,243	44.8	7,060,564	44.5	26
播州地区	1,078,584	48.1	12,142,748	44.3	41
丹但地区	352,402	59.0	4,229,896	58.4	18
淡路地区	1,753,214	91.8	20,059,308	90.7	114
合 計	3,778,443	62.2	43,492,516	59.9	199



管内飼養頭数及び農家戸数の状況

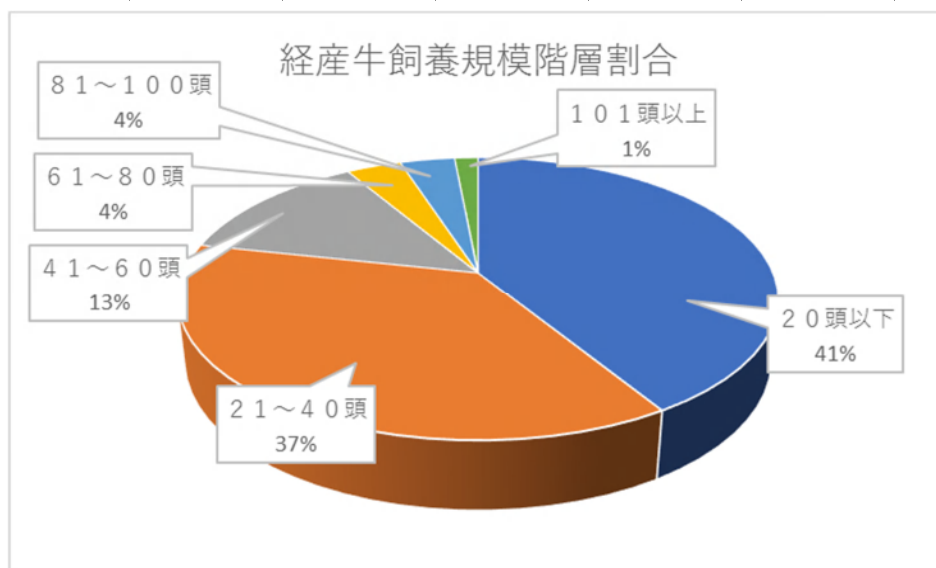
(平成31年2月1日現在)

飼養頭数

	経産牛			育成牛			乳用牛 合計	肥育牛	総合計
	搾乳牛	乾乳牛	小計	初妊牛	育成牛	小計			
阪神地域	820	130	950	163	312	475	1,425	3	1,428
播州地域	1,400	157	1,557	170	404	574	2,131	17	2,148
丹但地域	455	52	507	71	232	303	810	5	815
淡路地域	2,404	336	2,740	369	860	1,229	3,969	84	4,053
公共	60	5	65	14	35	49	114	4	118
合計	5,139	680	5,819	787	1,843	2,630	8,449	113	8,562
前回調査増減	-138	-142	-280	83	89	172	-108	-14	-122

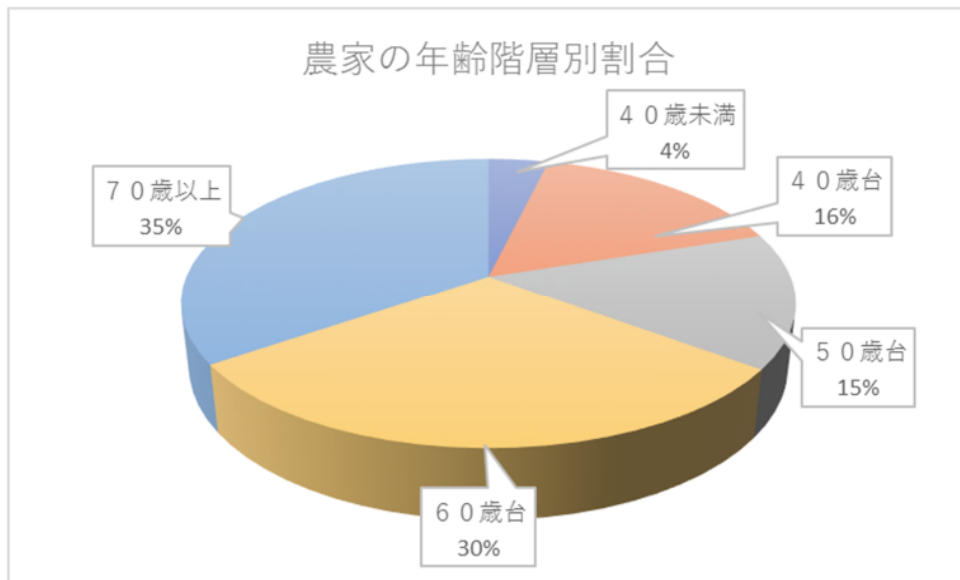
経産牛飼養頭数階層別農家戸数

	阪神地域	播州地域	丹但地域	淡路地域	公共	合計
10頭以下	3	2	6	29	0	40
11～20頭	3	7	1	31	0	42
21～30頭	10	9	2	25	1	47
31～40頭	3	10	3	9	2	27
41～50頭	1	6	4	8	0	19
51～60頭	2	1	1	3	0	7
61～70頭	1	1	0	2	0	4
71～80頭	0	0	0	3	0	3
81～90頭	0	0	0	1	0	1
91～100頭	3	1	1	1	0	6
101頭以上	0	2	0	1	0	3
合計	26	39	18	113	3	199



年齢階層別戸数

	阪神地域	播州地域	丹但地域	淡路地域	合計
30歳未満	0	0	1	0	1
30～39歳	0	1	1	4	6
40～49歳	1	7	3	19	30
50～59歳	4	2	4	18	28
60～69歳	6	11	4	35	56
70～79歳	6	8	4	25	43
80歳以上	8	4	0	9	21
法人又は公共施設	1	8	1	4	14
合計	26	41	18	114	199



理事会報告

平成31年2月26日、西神文化センター202会議室において、理事7名が出席し、監事2名の同席により第8回理事会を開催した。

永田組合長開会あいさつの後、平成30年度生乳計画生産進捗状況、平成30年度12月次決算状況、近畿生乳販連の状況について報告の後、次の事項を協議・決定した。

- ① 近畿販連増産対策奨励事業について
- ② バルク乳氷点自主規制の対応について
- ③ 北海道預託互助会規約及び見舞金交付規定の制定、並びに県内受精卵販売規則の承認について

このほか、乳質改善に係る事業費の活用について、神戸西酪農部会からの申し入れ事項について検討を行った。

青年部会発起人会を開催しました！

管内の酪農家戸数、生乳生産量の減少に歯止めがかからない中、地域酪農の活性化には次の時代を担う若い世代の酪農家の奮闘が不可欠であり、同世代や同じ思いを持

つ同志の活動への要望も強まった事から、去る2月20日（水）に三木市内において青年部会（仮称）の設立打合会（発起人会）を開催しました。



当日は、県内4地区からそれぞれ活動の中心となっていた組合員や後継者、2～3名に出席していただき、事務局を含め17名で会食を交えながら今後の活動の内容などを検討していただきました。

今後、活動への協力のご案内をさせていただきますので、是非ご参加をお願いします。



・・・お詫び・・・

本誌、2月号に掲載いたしました平成30年度後期牛群審査の結果において、冨永忠良さんの所有牛「フェアヘイブン LMN プリマ ヴイスタ」の決定得点について、90点と記載しておりましたが、正しくは92点でした。関係の皆様にはご迷惑をお掛けいたしましたことお詫びし訂正いたします。

◇平成30年度酪農研究会を開催しました◇

去る3月5日、西神文化センター大ホールにおいて、牛群改良による産乳能力向上や高品質生乳の安定生産のための乳質改善を推進することによる力強い酪農経営確立を目指し、兵庫県との共催により酪農研究会を開催しました。



表彰行事では1頭当たり乳量、乳成分、平均分娩間隔等をもとに優良牛群が選定され、阪神地区の中澤惣一郎氏が昨年引き

続き県知事賞を受賞されました。

続いて優良牛群、優良検定員、そして平成30年の乳質基準達成農家の表彰を行いました。皆様おめでとうございます。

表彰行事終了後には、特別講演として第1部として大阪国税局の巢山先生に「消費税の軽減税率制度とその対応について」と題し、また第2部としてアイデックスラボラトリーズ株式会社の小山先生に「乳汁によるPAG検査の特徴と活用方法」と題し講演いただき、約60名の参加者が熱心に受講されました。



○主な行事予定

(3月)

18日 全酪連大阪支所ブロック別会長・組合長会議
19日 内部管理職会議

兵庫県畜産協会理事会 総会
近畿生乳販連実務責任者会議

22日 第9回理事會

25日 兵庫県農業會議理事會

27日 近畿生乳販連コンプライアンス研修會

近畿生乳販連理事會・臨時總會

28日 デイリーフォーラム2019

全国酪農協會第6回役員會

29日 棚卸監査

(4月)

1日 内部職員會議

4日 全国酪農協會平成31年度第1回役員會

同 ネットワーク委員會・講演會

7日 第34回中国地区B&Wシヨウ

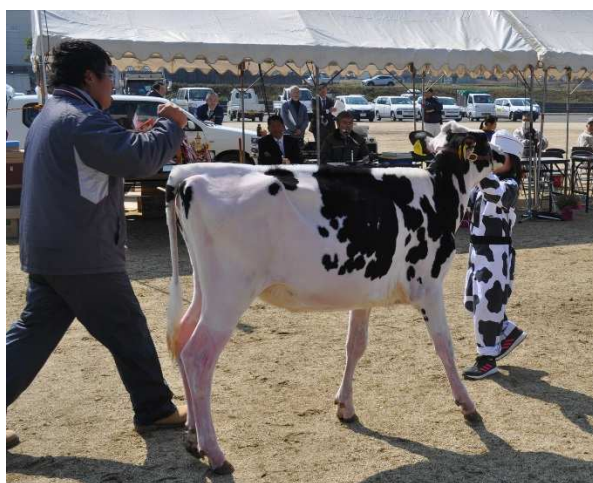
第37回兵庫県B&Wショウ開催

3月2日（土）、第37回兵庫県B&Wショウが開催されました。

B&Wショウの様子

2月28日は雨が降りましたが、最終準備の前日及びショウ当日は晴天に恵まれ、無事開催することができました。今回も京都府・徳島県からの出品申込みがあり、県内出品申込みも含め70頭もの申込みがあり、日ごろ手塩にかけて育て上げた牛を競い合いました。

今回の審査は、オールジャパンブリーダーズサービス(株)より前田直樹さんに努めていただきました。



ファミリーショウでは、子どもたちが懸命に牛を引く姿が見られました。



牛を引く学生リードマンの技術が審査される学生リードマンコンテストでは、学生が懸命に牛を引く姿が見られました。

【未経産の部】

グランドチャンピオン



「TMF ソロモン ND アンナ マテイー フーミン」

出品者 京都府 (有)BIG TREE FARM

リザーブグランドチャンピオン

「ラツキーデール レーザービーム コスモス」

出品者 南あわじ市 淡路島牧場(株)

【経産の部】

グランドチャンピオン



「ハリマ ダフネ オラシオン」

出品者 加西市 兵庫県立播磨農業高等学校

リザーブグランドチャンピオン

「MS グリーリア ユニクス」

出品者 南あわじ市 出口順也

子牛への初乳給与を見直してみましょう

はじめに

近年、ホルスタイン初妊牛の価格は高騰しており、平成31年2月の北海道の家畜市場における平均価格は95万1千円と依然として高値で推移しています。

このような状況の中、酪農経営を安定的に継続していくためには、自家生産・育成により後継牛を確保していくことが重要となっています。これを裏付けるように、平成31年2月1日現在の管内飼養頭数調査では、皆さんが飼養する育成牛頭数は、前年と比べ172頭も増加しています。

「三つ子の魂百まで」ではありませんが、ほ育・育成期の飼養管理が、将来の乳生産に影響を与えるといった研究報告があるなど、ほ育期は乳牛にとって非常に大切な時期といわれています。しかし、搾乳牛と違い、すぐに利益を生む部門ではないので、飼養管理の重要性を理解しながらも、ついつい疎かになっていないでしょうか。

そこで、子牛のほ育期の子牛の飼養管理、特に初乳給与の3つのポイントについてお話しします。

初乳の重要性

ほ育・育成期の子牛は短い期間に劇的に変化します。大きな変化の1つとして初乳からの移行抗体から、自己免疫への移行があります。

ご存じのとおり、子牛は一切の抗体を持たずに生まれ、初乳を飲むことで、初めて病気に対する抵抗力を得ることができます。その後、子牛が自分で抗体を作り出せるようになるまで10日ほど、成牛と同じぐらいの免疫力を持つまでに1ヶ月程度かかると言われています。この移行抗体から自己免疫へ切り替わる時期に、一時的に抗体の量が低下し、病気に罹りやすくなります。

それを防ぐためには、いかに初乳からより多くの量の抗体を、確実に子牛の体内に取り入れあげることが鍵となります。そのためには、初乳を給与するまでの「時間」を守り、初乳を給与する「量」や「品質」を確保することが重要なポイントとなります。

ポイント1 給与時間

図1は南淡路農業改良普及センターが管内の酪農家に対して、初乳を給与するまでの時間を調査した結果です。約半数の方が6時間以内に初乳を給与していました。

初乳中の抗体は小腸から子牛体内へ吸収されますが、時間が経つほどに吸収率が低下し、24時間経過すると全く吸収できなくなります(図2)。

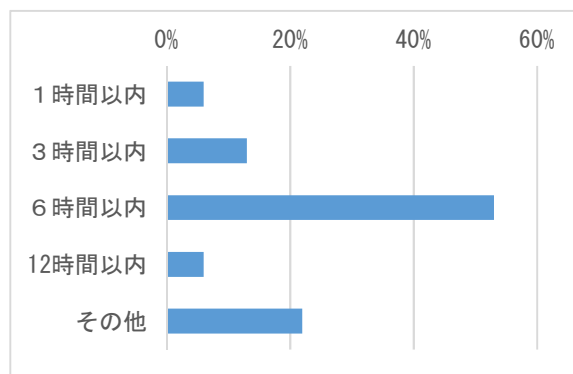


図1 生後初乳給与までの時間

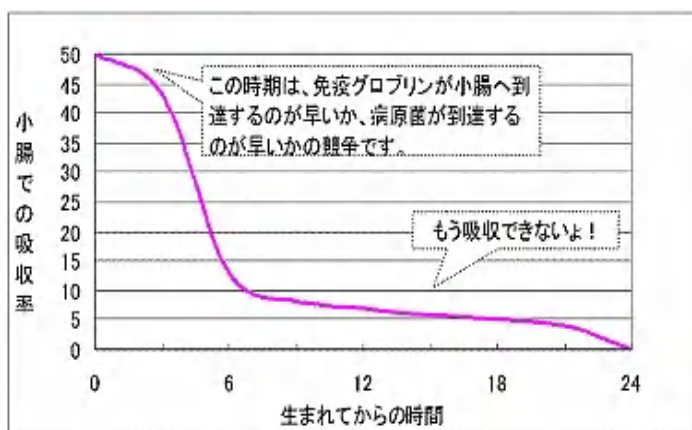


図2 生後時間と免疫グロブリンの吸収率
(根室農業改良普及センター技術情報より)

また、最近の研究では、初乳の給与時間が遅れると、「ビフィズス菌」や「乳酸菌」といった子牛の腸に有益な菌の定着が遅れる可能性があるといった報告があります。そのためにも、ほ乳欲があれば分娩後できるだけ早く、遅くても4～6時間以内に給与しましょう。

ポイント2 給与量

皆さんは子牛に初回の初乳を何リットル与えていますか？多くの方は2～3リットルではないでしょうか。

表1は、初乳を初回2リットル与えた区と4リットル与えた区で、その後の発育や乳量の違いについて試験した成績です。2リットルを与えた区に比べ、4リットル与えた区は、1日当たりの平均増体量をはじめ、2産後の生存率や合計乳量までもが優れていました。これは、与えられた初乳の量によって、子牛が得る免疫の量が異なることに起因していると考えられます。

最近では、初回の初乳給与量は、生時体重の8～10%が推奨されています。ホルスタイン雌子牛の平均生時体重は40kgなので、3.2～4リットルとなります。

また、初乳には子牛の腸の発達に必要なアミノ酸等の物質も含まれています。搾乳回数が増える度にその量は減少していきませんが、生乳と比べるとそれらを含む量は多いことから、生後1週間は代用乳（粉ミルク）や生乳だけではなく、移行乳を併せて給与した方が良いとの報告もあります。

表1 初回初乳給与量と生産性

	2リットル区	4リットル区
頭数(頭)	37	31
日齢増体量(kg/日)	0.80	1.03
受精時月齢(月齢)	14.0	13.5
2産乳期末までの生存率(%)	75.7	87.1
2産乳期末までの合計乳量(kg)	16,015	17,042

(Faber et al.,2005)



ポイント3 品質

バケットミルクカーや代用乳を作るバケツ、ほ乳器具は衛生的ですか？一般的に初乳中の細菌数の目安は10万CFU/ml以下となっています。表2は南淡路農業改良普及センターとともに、ある酪農家の初乳の細菌数を調査した結果です。

表2 初乳の細菌数調査 (単位：個/ml)

	細菌数		伝染性		環境性		その他	
	総生菌数	耐熱菌数	無乳性 レンサ 球菌	黄色 ブドウ 球菌	その他 レンサ 球菌	その他 ブドウ 球菌	大腸菌群	腸内 細菌
乳房から直接採取	100	0	0	0	0	0	0	0
バケツミルカーから採取	1,280,000	20	0	0	320	0	1,200	0
バケツミルカーから採取後 パスチャライズ(低温殺菌)	4,800	20	0	0	40	0	20	0

乳房から採取した時点での総生菌は100CFU/mlと非常に清潔でした。しかし、バケツミルカーで搾乳しただけで、総生菌数は128万CFU/mlにも増加しました。その原因がバケツミルカーにあることは明らかです。

バケツミルカーの汚れは、お湯のすすぎ洗いだけでは十分に落とすことはできません。ミルカーの洗浄と同様に、アルカリ洗剤、酸性洗剤で洗浄後、殺菌剤を使用し、乾燥させた後に清潔な場所で保管しましょう(図3)。



ほ乳器具は洗浄後、乾燥保管

すすぎ ⇒ アルカリ洗浄 ⇒ すすぎ ⇒ 酸性洗剤 ⇒ すすぎ ⇒ 殺菌剤 ⇒ 乾燥・保管

★お湯の温度【45℃程度】

【45℃程度】

【40℃以下】

※洗浄剤には様々な種類があり、使用する目的や効果を発揮する温度や濃度が異なります。ラベル等に記載されている用法・用量を必ず確認後、使用してください

図3 バケツミルカーの洗浄方法 (兵庫県乳質改善マニュアルより)

また、その初乳をパスチャライズ(低温殺菌)することで、細菌数が大幅に減少することがわかりました。また、パスチャライズの温度が初乳に含まれる免疫グロブリン濃度に及ぼす影響を見る試験では、63℃では免疫グロブリン濃度が減少した一方で、60℃ではほぼ影響がなかったとの報告もあります。そのため、初乳をパスチャライズする際には、「60℃で30～60分」を守りましょう。

まとめ

初乳の給与の3つのポイント

- ・「時間」は、ほ乳欲があれば分娩後できるだけ早く、遅くても4～6時間以内
- ・「量」は、初回初乳の給与量は3～4リットル
- ・「質」は、搾乳機器やほ乳器具は専用洗剤で洗浄、殺菌後、乾燥保管

子牛は牧場の将来を担っています。彼女たちの持つ能力が将来十分に発揮できるように、初乳の給与について改めて見直してみましょう。

執筆：県立農林水産技術総合センター 企画調整・経営支援部 山口 洋

淡路家畜市場情報

平成31年2月9日

F1 スモール	メス	今回	頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			20	285,660	318,600	221,400			56		
		前回	14	212,529	279,720	1,080			56	73,131	34.4%
		前年	21	211,011	278,640	75,600			53	74,649	35.4%
オス	今回	22	306,327	357,480	168,480			55			
	前回	16	307,395	369,360	246,240			55	-1,068	-0.3%	
	前年	26	251,765	339,120	135,000			53	54,562	21.7%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール	メス	今回	頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			3	18,000	42,120	2,160			42		
		前回	1	29,160	29,160	29,160			52	-11,160	-38.3%
		前年									
オス	今回	18	60,120	111,240	1,080			48			
	前回	23	59,024	101,520	1,080			50	1,096	1.9%	
	前年	19	82,364	120,960	6,480			52	-22,244	-27.0%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前回は平成31年1月25日・前年は平成30年2月9日

平成31年2月25日

F1 スモール	メス	今回	頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			21	248,040	327,240	55,080			57		
		前回	20	285,660	318,600	221,400			56	-37,620	-13.2%
		前年	17	212,506	268,920	136,080			55	35,534	16.7%
オス	今回	21	304,509	361,800	200,880			55			
	前回	22	306,327	357,480	168,480			55	-1,818	-0.6%	
	前年	15	251,784	366,120	42,120			54	52,725	20.9%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール	メス	今回	頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
		前回	3	18,000	42,120	2,160			42	-18,000	-100.0%
		前年	1	60,480	60,480	60,480			56	-60,480	-100.0%
オス	今回	20	80,460	116,640	21,600			52			
	前回	18	60,120	111,240	1,080			48	20,340	33.8%	
	前年	23	95,838	131,760	32,400			51	-15,378	-16.0%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前回は平成31年2月9日・前年は平成30年2月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
28年次	96,767	932	106,895	1,793	102,268	325	109,068	116,177	
29年次	92,552	987	102,384	1,786	83,819	313	109,647	110,536	
30年次	114,925	931	128,634	1,548	104,980	265	135,573	106,027	
30	1	86,606	110	107,563	99	62,640	18	124,526	9,214
	2	98,131	87	102,261	118	85,888	19	137,691	8,068
	3	117,531	80	123,281	141	98,451	19	158,390	8,423
	4	126,865	62	146,520	105	121,440	27	161,422	8,179
	5	146,442	74	159,470	105	167,091	14	156,889	8,845
	6	131,252	34	168,090	72	137,880	12	151,160	8,011
	7	151,004	66	158,593	110	182,520	11	136,450	9,205
	8	134,983	65	137,809	163	131,854	23	117,344	9,423
	9	121,656	76	120,268	156	92,417	14	118,081	9,056
	10	111,122	101	120,324	168	75,731	33	127,446	9,999
	11	101,422	88	125,346	197	115,210	37	128,441	9,343
	12	93,518	88	98,413	114	74,236	38	115,932	8,261
31	1	96,634	84	91,423	129	82,370	41	102,360	7,487
	2								
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
28年次	257,790	3,644	254,962	5,297	311,352	3,011	255,387	166,606	
29年次	266,574	3,424	261,231	5,066	310,015	2,848	260,017	156,761	
30年次	265,098	3,642	265,355	4,560	306,156	2,420	257,799	150,900	
30	1	224,052	410	214,641	317	283,535	244	220,702	13,957
	2	226,646	380	215,661	401	279,711	244	228,402	12,269
	3	245,195	347	227,786	515	269,499	237	247,634	13,155
	4	263,669	284	260,348	364	315,485	199	271,257	12,147
	5	291,953	275	282,132	330	320,427	175	278,094	12,768
	6	312,657	187	310,953	296	361,873	311	291,022	10,865
	7	296,223	246	315,086	292	362,384	111	283,769	11,795
	8	287,276	253	283,302	461	316,868	154	254,701	12,525
	9	273,584	286	275,638	377	294,961	161	251,290	12,152
	10	267,927	336	271,927	352	292,655	175	251,406	13,598
	11	273,716	302	276,629	458	291,466	193	260,225	12,929
	12	274,699	336	275,416	397	297,295	216	265,315	12,740
31	1	271,973	278	281,940	378	331,981	113	260,606	11,544
	2								
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

北海道産牛価格情勢

(平成31年3月版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

31年2月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
ホクレン十勝市場	5日	968,000円	986,000円	-18,000	98.2%
ホクレン釧路市場	6日	904,000円	1,002,000円	-98,000	90.2%
ホクレン根室市場	7日	938,000円	911,000円	27,000	103.0%
ホクレン南北海道市場	8日	853,000円	911,000円	-58,000	93.6%
ホクレン豊富市場	14日	968,000円	906,000円	62,000	106.8%
ホクレン北見市場	20日	958,000円	1,040,000円	-82,000	92.1%
ホクレン十勝市場	21日	963,000円	1,067,000円	-104,000	90.3%
ホクレン根室市場	28日	966,000円	1,075,000円	-109,000	89.9%
平均		951,000円	1,009,000円	-58,000	94.3%

3月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン十勝市場	6日	968,000円	986,000円
ホクレン南北海道市場	8日	853,000円	911,000円
ホクレン豊富市場	15日	968,000円	906,000円
ホクレン北見市場	18日	958,000円	1,040,000円
ホクレン釧路市場	20日	904,000円	1,002,000円
ホクレン根室市場	21日	938,000円	1,075,000円
ホクレン十勝市場	22日	963,000円	1,067,000円
平均		951,000円	1,009,000円

4月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン十勝市場	4日	998,000円
ホクレン南北海道市場	5日	857,000円
ホクレン根室市場	15日	985,000円
ホクレン釧路市場	16日	973,000円
ホクレン北見市場	17日	729,000円
ホクレン十勝市場	18日	1,002,000円
ホクレン豊富市場	19日	980,000円
平均		

兵庫県酪農協 指導購買課

平成 31 年 3 月 1 日

乳牛市況情報

(毎月 1 日現在)

全 農 酪農部
ホクレン 酪農部

《前月の動き》

2 月については、都府県を中心に春分娩資源の手当需要が活発化し、平均価格は 951 千円 (前月比 6 千円高・前年比 58 千円安) と強保ち合いで推移した。

《参考》 2 月乳牛専門市場初妊牛取引価格帯

単位：円・頭・%

価格帯	~800,000	~850,000	~900,000	~950,000	~1,000,000	1,000,001~	合計
出場頭数	589	297	374	394	506	971	3,131
成立頭数	296	199	303	368	490	961	2,617
取引率	50.3	67.0	81.0	93.4	96.8	99.0	83.6

※平成 31 年 1 月開催市場分より価格帯表示を変更しております。

《今後の動き》

3 月については、引き続き春産み需要の継続が見込まれることから、相場は保ち合いで推移することが予想される。

《予想相場》

単位：千円

種 別	ランク	極 上	上	中
	育 成 (8~12 ヶ月令)		>650	650~600
初 妊		>1,050	1,050~1,000	1,000~950
経 産	2~4 産	>550	550~500	500~450
	5 産以上	200 中心		

※予想相場は登録牛を対象としています。

北海道乳牛産地情報

(平成31年3月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	40～50	横這い	札幌管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計で95.8%、累計で99.7%、苫小牧管内月計で95.1%、累計で97.9%の実績となっております。 3月の初妊牛動向といたしまして、5月中旬～6月分娩が中心となります。2月の管内乳牛市場が他の地域と同様、春産みを求める動きが強くなり、前回よりやや強含みで動いたことから、3月も堅調に推移するものと思われま。F1腹、雌雄選別腹と一定数の出回りはあります。初妊牛の堅調な動きにつられ、即戦力の経産牛はやや強含みで推移するものと思われま。
	初妊牛	82～92	横這い	
	経産牛	50～55	やや強含み	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	52～62	横這い	根釧管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で98.4%、累計で99.9%、中標津管内月計で99.2%、累計で99.9%の実績となっております。 3月の初妊牛動向といたしまして、6月分娩が中心となります。2月の管内乳牛市場では需要の高い春産みの上場により、メガ・ギガファームの導入意欲も高く、道内外の導入も重なり高値維持の相場となりました。3月の庭先購買は高値維持の横這いでの動きになると予想されます。育成牛につきましては、春産みとなる月齢の上場頭数も増え、初妊牛価格も高値にて堅調に推移している事から高値維持にて推移するものと思われま。資源状況につきましては、例年通りの頭数は確保出来る状況となっておりますが、F1腹が少なく、雌雄選別腹が増えております。和牛受精卵腹は導入のご相談にも対応可能な状況です。
	初妊牛	90～100	横這い	
	経産牛	60～70	横這い	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	48～58	やや強含み	帯広管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で101.8%、累計で103.2%の実績となっております。 3月の初妊牛動向といたしまして、5月～6月分娩が中心となります。管内乳牛市場は年明けより高値が続いており、庭先購買価格も高値を維持しています。F1腹、雌雄選別腹ともに資源は十分に確保できるものと思われま。和牛受精卵移植腹は入っている受精卵により価格差が大きく違っており、優良種雄牛が入ったものは、体型も良ければ120万円を超える価格となっております。初妊牛の高騰により、経産牛を求める動きも強くなっております。産歴の少ないものは高値で取り引きされており、3月の庭先購買価格も堅調に推移するものと思われま。
	初妊牛	95～105	横這い	
	経産牛	55～65	横這い	
道北管内	育成牛(10-12月令)	45～55	横這い	道北管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で94.9%、累計で98.4%、北見管内では月計で101.3%、累計で101.7%の実績となっております。 3月の初妊牛動向といたしまして、5～6月分娩予定中心となります。2月の当地域の乳牛市場は資源の需要と出回り頭数の減少から強含みの価格推移でした。3月についても前月と同様に春分娩の牛資源の需要があることから、庭先購買における初妊牛価格は維持からやや強含みで推移するものと思われま。 資源について出回り頭数割合としては雌雄選別が多くF1腹が少ない状態が続いております。これに合わせて需要は依然としてF1腹の方が多いことから価格についてもF1腹のほうが高値の傾向となっております。
	初妊牛	87～97	やや強含み	
	経産牛	50～58	横這い	
道内総括	育成牛(10-12月令)	50～60	やや強含み	道内の2月中旬までの生乳生産量前年比は99.6%、累計で100.9%の実績となっております。道東(十勝・根釧)を中心に生乳生産量は前年を上回る推移をしています。 3月の初妊牛動向といたしまして、5月～6月分娩中心となり、引き続き春産みの需要の高い状況で堅調な相場と予想されます。また、道内外のメガ・ギガファームの導入意欲と、年度末による駆け込み需要が相場を左右していくことになりそうです。春分娩となる育成牛や即戦力である経産牛についても人気があり、初妊牛相場に引き上げられ強含みが予想されます。庭先選畜購買を中心として安定的に搾乳素牛を供給して参りますので、導入希望・計画がありましたら早めのご注文を宜しくお願い致します。
	初妊牛	90～100	横這い	
	経産牛	55～65	横這い	

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所

☎011-241-0765

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけるよう購買のお手伝いを致します。
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

《各事務所電話番号》

釧路事務所 ☎(0154)52-1232
帯広事務所 ☎(0155)37-6051
道北事務所 ☎(01654)2-2368

輸入粗飼料の情勢

全酪連大阪支所
酪農生産研究会

北米コンテナ船情勢

複数の船社から3月のGRI(海上運賃一斉値上げ)が通知されていましたが、主要な積出港のGRIについては概ね回避されています。しかしながら、海上運賃は依然として低水準で推移していることから、各船社は諸チャージの値上げや新たなチャージを設けるなど、引き続き様々な形でコストの転嫁を図っています。

4月末からの大型連休期間中における各コンテナヤードの稼働日についての詳細はまだわかっていません。前月号でも記載した通り、連休期間中に入船予定の本船はコンテナヤードの滞貨状況によっては荷役ができず抜港する可能性も懸念されます。また、連休明けの植物検疫についても貨物の滞留により、通常よりも検査および通関までに時間が掛かることが考えられます。

ビートパルプ

【米国】

1月後半から2月にかけて米中西部を襲った大寒波は数十年来の規模と言われ、死者も相当数にのぼり非常事態宣言も発令されるなど、日本でも大きく報道されました。

この寒波は中西部を拠点とするビートパルプの生産工場の稼働にも影響を及ぼしました。原料の保管環境という観点では、昨年のような暖冬に比べると寒波の到来は好ましいと言えますが、異常とも言える今回の寒波は工場の稼働に悪影響を及ぼしました。ビートパルプの生産量が大幅に下方修正された影響で工場の稼働日数は例年に比べ短縮される見込みでしたが、大寒波により生産も鈍化しており稼働日数を増加させることになりそうです。

新穀の作付は例年通りであればアイダホ州など早い地域で3月末、日本向け主力のミネソタ州およびノースダコタ州では4月よりスタート、順調にいけば5月中旬には終了の見込みです。大手サプライヤー傘下の各地域における新穀の作付面積は、昨年比から微増を見込んでおり、今後の天候によっては、追加の作付も行われる可能性があります。

アルファルファ

ワシントン州

ワシントン州産アルファルファの積み出し港があるシアトルでは、2月の降雪量は20.2インチ（約53cm）と過去50年間で最も多くなりました。アルファルファの主産地であるエレンズバーグ、コロンビアベースンとシアトル・タコマ港を繋ぐ州間高速道路90号線（I-90）は雪の影響で度々通行止めとなり、陸路による輸送に遅れをもたらしています。産地においても、降雪の影響で保管中のアルファルファへのダメージが懸念されており、雪害により契約済の在庫数量が減少するケースが増えそうです。

米国農務省の統計によるとワシントン州における18年産のアルファルファの生産量は17年産に比べ20%程度減少しています。このため、多くのサプライヤーで保有する18年産の在庫は限定的で、国内外からの安定的な需要に応えるため、新穀の収穫開始前後から積極的な買い付けが行われると予想されており、産地相場への影響が懸念されます。

米中貿易戦争に伴う高額な関税の発動を受け、中国向けの輸出量は例年に比べて低調でしたが、多くのサプライヤーから、中国国内の在庫が減ってきており引き合いが出始めているとの情報もあり、こちらも新穀の相場への影響が予想されます。

オレゴン州

18年産の産地在庫は若干の供給余力はあるものの、多くは輸出向けとしては価格が合わず国内向けに捌けているようです。19年産の作付面積に大きな変動はない見込みです。

18年産のオレゴン州のアルファルファ生産量は他州と同様に減少傾向にあり、17年産比で10%以上の減少となっています。19年産以降の産地相場次第ではありますが、今後作付面積が大きく回復する要因は限られています。

カリフォルニア州

2月15日付のインペリアルバレーの作付面積は前年同月比104%の141,350エーカーとなっています。2月は平均気温を下回る日が続き、一部の圃場では冷害も報告されており、新穀の収穫進捗は鈍化しているようです。

18年産在庫の出荷は順調で、各サプライヤーの繰り越し在庫は殆ど無く、新穀の開始とともに旺盛な買い付けが始まると見られており、現行の高値相場をベースに新穀に突入することが予想されます。また昨年同様、サウジアラビア勢が早くも産地で買い付けに動いているとの情報もあり、19年産の高値スタートは避けられない状況と言えます。

米国内の酪農家についても、低調な乳価によりその購買力は強いとは言えませんが、相場に関係なく手前の必要量を安定的に調達する必要があり、結果として産地相場に影響を及ぼしている構図となっています。

18年産のカリフォルニア州のアルファルファ生産量は前年に比べ10%減少しており、供給力の落ち込みと需要の増加が相まって堅調な相場を生み出しています。今後もカリフォルニア州中部を中心に、相場が好調なアーモンド・ナッツ類への転作は続くと見られ、アルファルファの作付面積が大幅に回復する見込みは少ないと考えられています。

米国産チモシー

18年産の産地在庫はグレードを問わずほぼ成約済となっており、今後は新穀まで買付けした玉を繋いでいくこととなります。アルファルファ同様、2月の降雪の影響により、各サプライヤーに出荷の遅れが発生しており、大型連休を前にした日本国内のデリバリーに不安が残る状況となっています。

新穀の作付面積は、昨年より産地相場が他作物に比べて相対的に高値で推移したことから若干増加するものと見込まれています。

産地相場については、日本および韓国からの引き合いは引き続き堅調であることから、相場は弱含む要素に乏しく、新穀までは現状のまま高値で推移するものと予想されます。

カナダ産チモシー

産地在庫はすべて成約済の状況となっており、今後は新穀まで契約済の在庫を積み出していくこととなります。産地相場については日本および韓国からの需要が安定していることから、大きな変動なく堅調に推移しています。

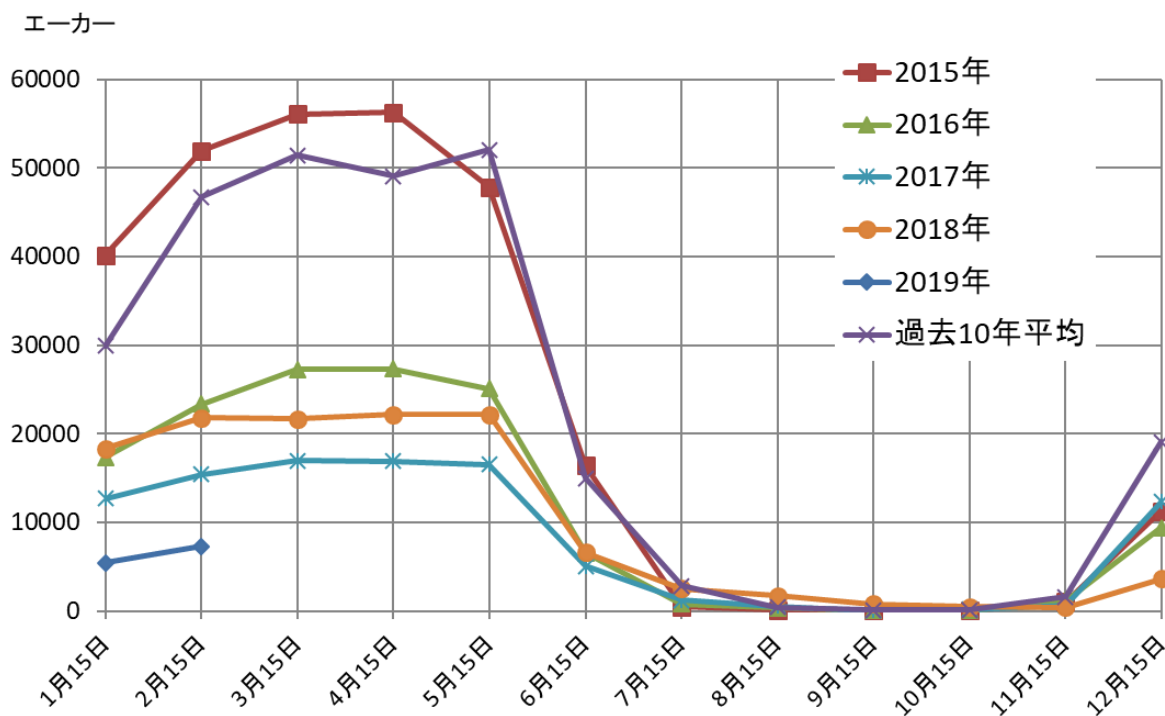
19年産の作付面積は他作物の相場が低調なことから、横ばいもしくは微増と予想されています。

スーダングラス

18年産の産地在庫は茎細の上級品についてはすべて成約済、中～低級品で若干の在庫が残っている状況です。日本からの需要は安定して推移しており、新穀の出荷が開始されるまで、産地側での需給に関する大きな動きはなさそうです。

いわゆる早播きスーダンの作付量に影響を及ぼすデュラム小麦の作付面積は、2月15日時点で前年同月比34%（約7,300エーカー）と産地相場の低迷を受け、大きく減少しています。このため、早播きスーダンの作付面積は増加することが期待されます。一方で、アルファルファや他の牧草類の産地価格が上昇する展開が予想され

る中、新穀のスーダン相場が連れ高になることは十分に想定できるため、注視していく必要があります。



インペリアルバレー 小麦作付面積推移（単位：エーカー）

現在、産地の気温は例年よりも低温で推移しており、早播きスーダンの作付は例年より2～3週間程遅れています。今後の天候・気候次第ではありますが、新穀の収穫開始もやや遅れることが予想されています。

クレイングラス（クレインは全酪連の登録商標です）

2月15日時点の作付面積は前年同月比122%となっています。既報の通り、好調な産地相場を背景に、作付面積は伸長しており、19年産においては生産量の増加が期待されます。しかしながら、産地の余剰在庫がほぼ枯渇している状況のため、新穀の開始とともに買い付けと需要が集中し、産地相場を刺激することが懸念されます。現時点においても、生産量の増加を差し引いても新穀相場は引き続き堅調、もしくはさらなる上昇の可能性も高いと予想されています。

ストロー類（フェスキュー・ライグラス）

主産地であるオレゴン州ウィラメットバレーでは、年明け以降、多くの生産農家が抱えていた在庫の放出に転じました。このため、新穀の供給が始まって以降上昇を続けていた産地相場も落ち着いてきており、産地における供給力の懸念も薄まっています。日本および韓国からのストロー類への需要は堅調に推移しており、産地相場は現状のまま堅調に推移すると見られています。

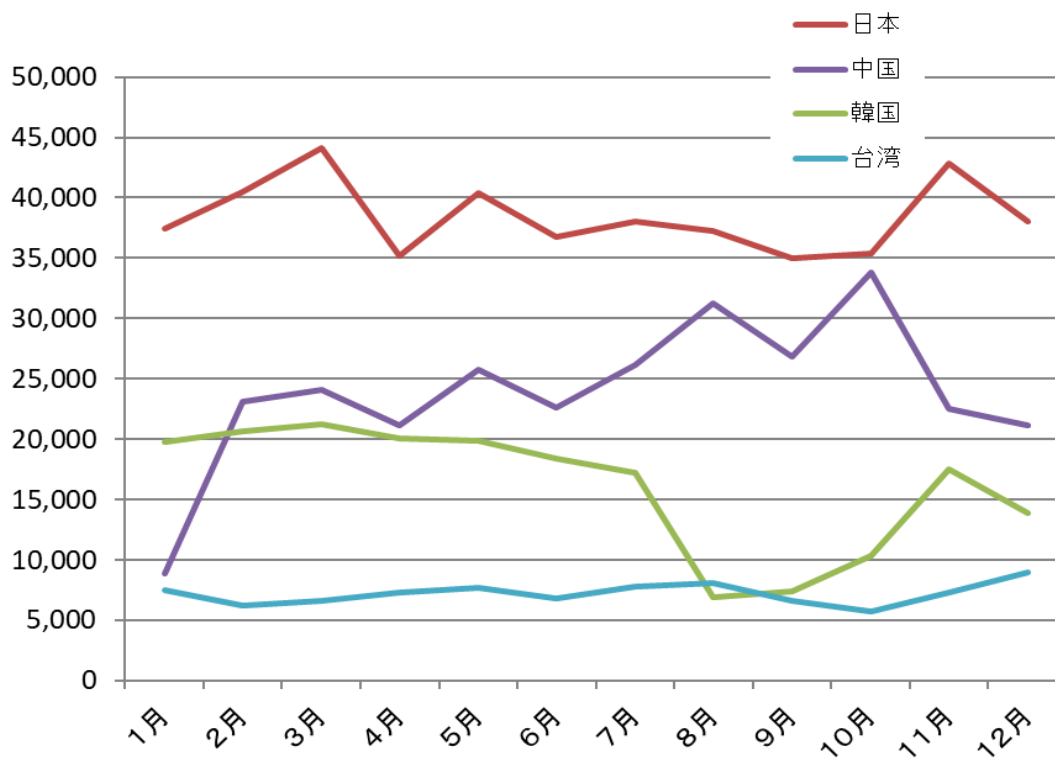
19年産の作付面積はライグラスストローで微減、フェスクストローは大きな変動はないものと予想されています。

豪州産オーツハイ

各産地における在庫は、総じて上級品についてはすべて成約済、中～低級品についてもサプライヤー側で追加可能な在庫は現時点では限定的で、一部の生産農家がさらなる価格上昇を期待して在庫を抱えている状況です。

日本、韓国、中国および台湾からの需要は堅調に推移しており、在庫を確保できたサプライヤーの工場ではフル生産が続いています。各国からの需要が堅調なことと豪州側の供給余力が例年よりも乏しいことから、産地相場は高騰したまま堅調に推移しています。今後は豪州国内の酪農家、肥育牛農家が冬期給与用の乾牧草の確保に動くことが予想され、産地相場の動向を注視していく必要があります。

日本国内では、残念ながら大幅に上昇した価格が浸透した後の需要の動向に注意が必要と言えます。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
Total	76,593	93,277	98,423	86,366	95,803	86,629	91,620	87,935	83,592	88,379	94,076	85,064	1,067,755
日本	37,456	40,495	44,162	35,160	40,355	36,780	38,002	37,246	35,030	35,379	42,848	38,046	460,959
韓国	19,820	20,683	21,255	20,064	19,840	18,375	17,249	6,913	7,436	10,343	17,567	13,916	193,461
中国	8,913	23,125	24,094	21,160	25,734	22,642	26,140	31,276	26,888	33,858	22,516	21,110	287,454
台湾	7,498	6,250	6,590	7,319	7,746	6,851	7,785	8,135	6,595	5,759	7,307	8,981	86,815
その他	2,906	2,724	2,322	2,663	2,128	1,981	2,444	4,365	7,643	3,039	3,838	3,011	39,065
計	76,593	93,277	98,423	86,366	95,803	86,629	91,620	87,935	83,592	88,379	94,076	85,064	1,067,755

豪州産 オーツハイ類 2018年 月別輸出先別数量（単位：トン）

以上



乳用牛改良情報



兵庫県酪農業協同組合
生産指導部 指導購買課
《2019-2》

【国内精液評価成績】

総合指数順 (N T P)

NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産産効果 (円)	乳代効果 (円)	総合指数 (GNTP)	生産能力のEBV(推定青種価)						体型のEBV					体細胞 スコア	血統情報 父牛 × 母系祖父	管理形質			性判別 精液	
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体躯と骨格	肢蹄	乳用適性	乳器			決定得点	産子離産率	在群期間		泌乳持続性
1	JP3H56732	グリーンハイツ コスモポリス ET	144,845	144,845	3,172	1,327	71	0.19	134	0.14	60	0.17	0.52	0.19	1.08	1.61	1.20	2.05	モーグル × オフサーバー	7	100	1.79	◎
2	JP3H55926	ウインサーマナー SW ナイアグラ ET	99,347	186,741	2,894	1,844	79	0.08	165	0.03	54	-0.04	0.28	-0.41	0.09	0.16	0.18	2.37	ナイアグラ × ブラネット	6	102	-0.14	
3	JP3H55953	レイバー ナイアグラ ハリツシュ ET	86,006	138,570	2,879	1,239	60	0.14	131	0.25	54	0.15	0.36	0.06	0.41	1.15	0.67	1.88	ナイアグラ × ショツテル	7	100	1.55	◎
4	JP3H56556	モーニングビュウ ブツケム ミミ ET	75,917	131,075	2,830	1,227	60	0.12	119	0.12	51	0.11	-0.36	0.28	0.27	1.19	0.65	2.35	ブツケム × ファニー	6	100	1.64	◎
5	JP3H56864	トリミー クツキー モンスターハンター ET	61,458	200,524	2,762	2,149	67	-0.16	171	-0.09	59	-0.11	0.70	0.02	0.52	0.09	0.27	2.52	ハンター × ブラネット	5	101	0.56	◎
6	JP3H56735	テース MGL グリーングラス 0464 ET	56,508	150,063	2,673	1,392	71	0.17	128	0.13	49	0.03	-0.08	-0.10	1.02	0.86	0.44	2.35	モーグル × アルタイオタ	6	100	0.22	◎
7	JP3H56757	サンワード STEP ドロリツチ ET	90,857	161,233	2,552	1,724	43	-0.22	143	0.02	45	-0.10	-0.17	0.46	0.38	1.36	0.73	1.41	ドロシー × ナイアグラ	8	101	1.81	◎
8	JP4H55951	ティユー レディースマナー ショーシア	74,575	123,114	2,523	1,168	58	0.14	106	0.05	47	0.11	0.34	0.73	0.58	0.93	0.85	2.41	ビュコン × アーニツト	9	102	0.32	◎
9	JP4H56365	ティユー フェイス ファットホーイ	122,328	104,547	2,509	863	69	0.35	87	0.13	37	0.09	0.98	0.23	-0.23	0.83	0.80	2.12	スーダン × スーパーステーション	6	103	1.22	
10	JP3H56580	ティンカーヘル タイムアウト ET	121,172	64,104	2,486	384	49	0.35	72	0.33	39	0.28	-0.30	0.52	-0.14	1.28	0.74	1.66	ブツケム × ファニー	6	102	-0.26	◎
11	JP3H56430	メモリ チャーム モーニング ET	94,950	131,864	2,464	1,273	56	0.09	113	0.06	43	0.01	-0.16	0.99	0.07	0.55	0.38	1.63	ブツケム × スーパーステーション	6	101	0.99	◎
12	JP5H56465	ミツキーテール アリー スーダン ET	63,713	95,482	2,455	741	90	0.62	56	-0.06	34	0.10	0.31	0.30	0.65	0.69	0.52	2.48	スーダン × ジョーズ	6	101	1.04	◎
13	JP3H56191	かム サンダーバード	61,358	115,474	2,447	1,029	62	0.22	105	0.12	44	0.10	1.61	0.62	1.06	0.93	1.18	2.37	スーダン × アレキサンダー	6	100	1.58	
14	JP3H55839	ティユー ナイト エクリプス ET	99,623	154,466	2,442	1,637	27	-0.34	162	0.18	52	0.01	0.21	0.13	0.11	0.87	0.56	1.46	ナイアグラ × マスコル	7	102	-0.74	◎
15	JP5H55552	サンワード スーパー エモーション ET	126,706	136,057	2,438	1,311	58	0.07	126	0.09	45	0.02	-0.30	0.61	0.01	0.63	0.44	2.17	ステーション × バクスター	5	103	1.88	◎
16	JP0H56736	ストレチア マツセイ マーシャル ET	77,090	75,875	2,433	504	44	0.25	96	0.42	48	0.33	0.61	0.43	0.69	0.56	0.65	2.06	マツセイ × ハーンス	6	101	-0.69	
17	JP4H56400	ペリリツチランド スーダン ハウエル ET	84,195	98,110	2,393	811	71	0.40	69	0.05	35	0.09	1.33	0.20	1.12	0.85	1.02	2.25	スーダン × ブラネット	6	102	0.13	
18	JP5H56304	ゴールト N SW シェラルド ET	60,914	117,663	2,300	1,084	54	0.13	110	0.13	39	0.04	0.30	0.17	0.91	0.89	0.73	1.89	シェラルド × ラモス	6	100	0.72	◎
19	JP4H56581	トツツシン KTCO エヒロツタ ET	81,409	77,531	2,296	610	45	0.25	65	0.19	36	0.19	0.29	0.80	0.23	1.31	0.98	2.02	エヒツク × ショトル	7	102	0.72	
20	JP3H55056	モーニングビュウ SHTL ソクラテス ET	143,889	141,748	2,247	1,578	35	-0.24	130	-0.08	41	-0.09	0.42	0.92	0.30	1.01	0.96	1.51	ソクラテス × ショツテル	8	103	2.00	
21	JP3H56573	YKT テツチエ ハハマン	69,962	120,249	2,225	1,262	30	-0.17	121	0.07	48	0.07	0.98	-0.04	0.91	1.81	1.09	2.25	ハハマス × ナイアグラ	6	101	1.99	
22	JP5H56793	モーサン ミスター グランディール サウルス ET	64,659	75,958	2,181	614	58	0.35	62	0.04	28	0.09	1.24	0.09	0.76	1.84	1.38	2.21	シャムロツク × スノーマン	6	101	1.36	
23	JP3H56899	エムリツチ ブラック スーパー レオ ET	78,097	116,602	2,180	1,115	49	0.05	112	0.11	45	0.09	0.40	-0.10	-0.17	0.53	0.27	2.32	スーパーサイア × オーマン	6	101	0.03	◎
24	JP3H56376	ティペロツツ キュートマン ET	58,729	106,302	2,162	1,120	34	-0.10	102	0.00	37	0.00	1.32	0.27	1.16	1.40	1.20	1.70	ブツケム × ショツト	6	101	1.07	◎
25	JP3H57077	SMF スノ アンブローズ ET	37,303	69,677	2,137	567	39	0.17	66	0.18	37	0.18	1.04	0.48	1.45	1.59	1.46	2.41	マツカチエン × スノーマン	5	100	0.36	◎
26	JP3H56726	グランディール パス スーパー マーレン	80,149	84,429	2,125	852	33	0.02	68	-0.01	37	0.10	2.19	0.53	1.70	1.59	1.65	2.03	ショトル × スーパーステーション	6	102	0.65	◎
27	JP3H56375	MFD ウェルカム スワイダ ET	86,079	91,039	2,097	919	26	-0.10	84	0.11	42	0.11	-0.42	0.38	-0.57	0.97	0.56	1.80	ブツケム × ハウサー	6	102	1.14	
28	JP0H56882	YKT テロリアン クラマー	107,892	77,582	2,068	650	34	0.10	81	0.24	37	0.17	0.30	0.71	0.01	0.71	0.59	1.89	マツセイ × スーパーステーション	5	102	-0.39	
29	JP5H55845	ビュアソウル ナイトメアリー マークイス ET	56,717	108,349	2,042	1,036	43	0.04	95	0.11	40	0.07	0.29	0.08	0.52	-0.03	0.06	2.22	ナイアグラ × ハツカイ	6	101	-0.22	
30	JP5H56717	ジブランド オースタイル レーン ET	97,175	97,364	2,040	1,029	33	-0.07	77	-0.03	38	0.07	-0.12	0.36	-0.61	0.54	0.28	1.89	ジヤスト × スーパーステーション	6	103	0.83	◎

※新規牛は太字斜字で表記

【国内種雄牛の購買を希望される方は、毎月15日までに当組合まで注文願います】

デイリーフォーラム 2019 in Hyogo

「明日からできる飼養環境改善」

講師 全国酪農業協同組合連合会
技術顧問 成田 修司 先生

開催日時 平成31年3月28日(木) 午前11時00分 受付開始

開催場所 淡路農業技術センター
南あわじ市八木養宜中560-1
TEL 0799-42-4883

11:00 受付
11:15 開会・挨拶
11:20 『明日からできる飼養環境改善』
(12:30 昼食)
15:00 質疑応答
15:30 閉会

参加費 無料 (昼食弁当付)

**事前申込みが必要になりますので、
ご希望の方は組合指導購買課まで！！**

指導購買課 (担当 谷川・松森)
TEL 078-976-5011 FAX 078-976-5012

主催 兵庫県酪農業協同組合
協賛 全国酪農業協同組合連合会 大阪支所
共立製薬株式会社 PA 岡山営業所



兵庫県酪農業協同組合